

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's 広場

関連リンク

資料室



HOME | 資料室 | 一般教養 | 教育カリキュラム | 18歳に伝えたい「選挙と政治」 その4

労働組合

労働者福祉・共済

一般教養

社会保障

労使トラブル法律相談Q&A

労働関係法

経営全般

人間関係とコミュニケーション

ライフプラン

男女共同参画

公務員関係法

日朝の歴史

7つの習慣

中東の歴史

ボランティア活動

環境活動

社会貢献活動

自己啓発

生涯学習

外交・防衛問題

資本論

教育カリキュラム

日本国憲法

18歳に伝えたい「選挙と政治」 その4

選挙はなぜ必要か（選挙とは政治を行う人を選ぶための方法）

直接民主制

政治は「国を治めること」です。国民全員が政治に直接参加することを「直接民主制」といいます。

間接民主制

人数が多くなると全員参加が難しくなりました。そこで国民の意見を反映してくれる代表者を投票で選び、その人にまかせることにしました。このように選挙で代表者を選ぶ政治のやり方を「間接民主制」といいます。

民主主義の原則とは、「多数決」
選挙のときに一番多くの支持を集めた人が
「民意」を代表することになります。

選挙とは、政治をおこなう人を選ぶための方法です。そして、政治は「国をおさめること」です。国民全員が政治に直接参加すること（「直接民主制」）は、人数が非常に多いためにとてできません。そこで、国民の意見を反映してくれる代表者を投票で選び、その人にまかせることにしているのです。このように選挙で代表者を選ぶ政治のやり方を「間接民主制」といいます。

私たち国民一人ひとり、選挙をつうじて政治に参加していることとなります。だから、選挙の一票は、とても大切な権利です（これを「選挙権」といいます）。選挙の結果は「多数決」によって決められます（民主主義の原則です）。選挙の時に一番多くの支持を集めた人が「民意」を代表することになるわけです。

（つづく）

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録
お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

🔍 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🔍 個人情報保護の取組みについて

🔍 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE 【ワーカーズ・ライブラリー】

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.